

1. 件名：福島第一原子力発電所における循環注水冷却・滞留水等に係る定例会
2. 日時：令和4年11月18日（金）10時30分～11時30分
3. 場所：原子力規制庁 18階会議室
4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

竹内室長、正岡企画調査官、佐藤室長補佐、新井安全審査官、塩唐松係長、高木係長

澁谷企画調査官、安部室長補佐、木原管理官補佐、佐藤管理官補佐、星主任研究調査官、小西係長、高木技術参与（テレビ会議システムによる出席）

福島第一原子力規制事務所

黒川防災専門官（テレビ会議システムによる出席）

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 担当9名（テレビ会議システムによる出席）

5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）から、資料に基づき、主に以下の説明があった。
 - 汚染水対策スケジュール（2022年10月27日現在）
 - 水処理設備の運転状況、運転計画（2022年11月4日～2022年12月1日）
 - 福島第一原子力発電所の滞留水の水位について（2022年11月4日～2022年11月17日）
 - 地下水ドレンの稼働状況について
 - サブドレン稼働状況について
 - 1号機RCW（原子炉補機冷却系）熱交換器入口ヘッダ配管の滞留ガスについて
- 原子力規制庁は、上記説明について確認するとともに、以下のとおりコメントした。
 - 1号機RCW熱交換器入口ヘッダ配管の滞留ガスへの対応については、ガスサンプリングの結果、高濃度の水素が検出されていることから、水素燃焼が発生しないよう安全に配慮して慎重に作業を行うこと。
- 東京電力から、上記コメントについて了解した旨回答があった。

6. その他

資料：

- 汚染水対策スケジュール（2022年10月27日現在）
- 水処理設備の運転状況、運転計画（2022年11月4日～2022年12月1日）
- 福島第一原子力発電所の滞留水の水位について（2022年11月4日～2022年11月17日）
- 地下水ドレンの稼働状況について
- サブドレン稼働状況について
- 1号機RCW（原子炉補機冷却系）熱交換器入口ヘッダ配管の滞留ガスについて

以上